

平成27年10月19日

各 位

GOYOfoods
Go! Best the Future by Cheer Foods.



会 社 名 五洋食品産業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 舛田圭良
(コード番号 2230 TOKYO PRO Market)
問 合 せ 先 取締役社長室長 上木戸一仁
(T E L 0 9 2 - 3 3 2 - 9 6 1 0)

リース契約解約に伴う特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成28年5月期第2四半期会計期間において、リース契約を解約することに伴い発生する解約損失として、特別損失を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. リース契約の解約について

平成26年7月に生産設備（オーブン、冷凍設備）を取得するために契約締結した、ファイナンス・リース契約を合意解約し、残リース料総額を一時払いしてリース債務を消滅させるとともに、リース資産の所有権を当社に移転いたします。

2. 解約の理由

当社はこれまで、各金融機関からの要請により、有利子負債による資金調達に際して、当社代表取締役社長舛田圭良の債務保証（以下「連帯保証契約」という。）を受けておりました。しかしながら、特定の個人の信用に依存して資金調達を行う状況が続くことは、有価証券報告書（平成27年8月28日）にも記載しているとおり、組織の運営等に係る事業等のリスクであり、早急にこれを解消する必要があると考えております。

この点、平成27年5月期に当期純利益が38百万円となり黒字化を達成するとともに、平成27年8月には350百万円の第三者割当増資を行って債務超過の状態を脱することができましたので、これらの結果をもとに、各金融機関との間で連帯保証契約を解消するよう交渉と手続を進めてまいりました。そして、この連帯保証契約を解消する目的を達成するため、当期の業績や今後の資金繰りも勘案の上で、当該リース契約を解約することといたしました。

なお、当該リース債務の消滅をもって、全ての連帯保証契約を解消できることとなりま

す。

3. 業績に与える影響

本リース契約の解約に伴い、平成 28 年 5 月期第 2 四半期会計期間において約 7 百万円の特別損失を計上いたします。

現時点における通期の業績予想につきまして、平成 27 年 7 月 15 日に公表いたしました業績予想に修正はございません。なお今後、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

以上